

教会員のみなさまへ

聖名賛美申し上げます。

昨日の政府による緊急事態宣言が発動する社会情勢に鑑み、当教会では、次週イースター礼拝および当面の主日礼拝の出席は控えていただきますようお願いいたします。

私たちにとって礼拝は決して揺るがすことのできないものですが、周囲の方々の心配もあるかと思います。感染の危険性を減らすための行動は隣人への配慮として重要なことです。そのため、礼拝に来ることは妨げないものの、自宅にて祈りを合わせることを推奨いたします。礼拝のための各種ご奉仕も同様です。

(奏楽、奉唱、受付、お花、看板、お掃除など)

礼拝は、牧師および司式者および最小限の信徒で守るようにいたします。みなさまは、ぜひ、主日礼拝を覚えて、ご自宅で同時間帯に心をあわせて、聖書を読み、お祈りを捧げ、静かに黙想の時をお持ちください。

当面は「インターネットなどを主体とした『遠隔礼拝』」を軸として行くことにいたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。現在インターネットでの礼拝のライブ配信の環境を急ぎ準備しております。

正式なご案内は、教会のホームページに URL をご案内して、クリックすれば視聴できるようにいたしますので、環境が整う方はぜひご利用ください。 <https://kikuna.jpn.org/>

礼拝以外の集会につきましては、4 月中は原則中止とさせていただきます。再開の時期などは状況を見ながら決めさせていただきます。(奉仕は代理を立てますのでよろしくお願いいたします。)

現在のところ教会閉鎖はしておりません。牧師は月曜日を除き平日の昼間に教会においでいただける方は対応いたします。ただし、風邪のような自覚症状のある方はご遠慮いただき、教会敷地内はマスク着用、アルコール消毒などは徹底にご協力ください。

私たちも出来ることをして信仰と生活を守っていけるように祈りましょう。

<祈りの課題>

1. 横浜菊名教会のすべての信徒、求道者の方々とそのご家族がコロナウイルス感染から守られますように。
2. 教会学校の生徒たちの休校の時間が守られ、菊名愛児園の園児、保護者、職員の生活と健康が守られ、それぞれの家庭と仕事や、経済が守られますように。
3. 一日も早くこの疫病が収束し、全世界で自由に主を礼拝できる時がきますように。



「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。
わたしは既に世に勝っている。」 ヨハネによる福音書 16:33

主の平安を祈ります。

2020 年 4 月 8 日
日本基督教団 横浜菊名教会
牧師 愛澤豊重・役員会一同